

天使大学における生成 AI の取扱いについて

学生の皆さま

学長 田畑 邦治

昨今、ChatGPT 等に代表される高度な生成 AI の利用者が増えています。学修において生成 AI を利用することは、利便性、生産性、効率性を向上させる可能性がある一方、生成 AI の信頼性への懸念、無自覚な誤用や著作権の侵害、思考力育成の阻害など、さまざまなリスクが指摘されています。

今後、生成 AI が社会で当たり前に使われることが想定されるという視座に立ち、本学としては生成 AI の利用を一律に制限することを考えておりませんので、以下の事に十分留意し、主体的な学びの補助・支援の道具として活用してください。

なお、本学における生成 AI の取扱いについては、今後の状況変化や生成 AI の進化をふまえ、随時見直しを図っていきます。

1. 生成 AI の出力をそのままレポートとして提出するなど、皆さんの手によらないレポート等の成果物を作成することは、皆さんの学びを深めることにつながらないため、一般的に不適切と考えられます。また、生成 AI の出力をレポート等に用いると、意図せずに著作権の侵害や剽窃にあたる危険性があることを認識してください。レポート等の成果物の本文に、部分的に生成 AI の回答を使用する場合は、使用箇所を明記するとともに、使用した生成 AI の種類を記してください。また、あとで照会することがありますので、生成 AI の使用過程（質問内容や出力された回答のプリントアウト・スクリーンショット）を手元に保存しておいてください。
2. 生成 AI により出力された内容には虚偽が含まれていたり、バイアス（先入観や偏見）がかかっている可能性がありますので、インターネット検索等と同様に、出力された内容の確認・裏付けを行ってください。
3. 機密性の高い情報や個人情報等を生成 AI に入力することで、それらの情報が流出・漏洩してしまう可能性がありますので、そのような情報を入力しないでください。
4. 授業によっては、担当教員の判断で、生成 AI の利用を禁止、制限または奨励する場合がありますので、その際は担当教員の指示に従ってください。

以 上